

## ① 公共施設の老朽化対策、有効活用について

平成29年3月、公共施設等総合管理計画が策定されました。これによると、公共施設の現状、課題、管理に関する横断的、基本的な計画が示されています。

公共施設の老朽化対策は町財政と、住民に対する公共サービスに関わる大きな課題であると考えます。

「維持保全」と判定されたものについては、今後10年程度は、施設の機能を保持し修繕等で管理していく施設としています。

「更新検討」、「要早急対応」と判定された施設は、今後住民の利用に影響が出ることも考えられます。

今後、住民の関心は、これら「検討」「対応」の具体的な中身に移るものと思われる。そこで以下の点を質問します。

- (1) ニーズや利用度の優先度合いはどのような方法で判断されたものですか。
- (2) 施設全般の有効活用についてはどのようなことが考えられますか。
- (3) 「更新検討」「要早急対応」具体的な手法はどのような形で論議し決定していく考えですか。
- (4) 必要な予算確保の考え方はどうですか。
- (5) 老朽化対策を「町の負担」とみるだけでなく、「地元経済の活性化策」と捉え地元業者へ優先発注する考えはありませんか。